

◎ 展開する事業群(1-2-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	①	子育てに関する意識啓発の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
男女共同参画に係る啓発	○各種広報、啓発、イベント、研修等の充実 (ふれあい夢フェスタなど) (再掲1-(3)-③)	市民参画	H22～26	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい夢フェスタ 参加者400人 ・講演会(講師:京都大学大学院文学研究科教授伊藤公雄さん、「男女共同参画で、男女の元気、社会の活気を生み出そう」、110人参加) ・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書貸出人数延べ124人
	○学習機会の充実 (女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの関連図書等の貸出しなど) (再掲1-(3)-③)	市民参画		
地域子育て井戸端会議	○市立幼稚園における地域子育て井戸端会議	社会教育	H22～26	市内8幼稚園 合計14事業 参加総数941人
広報広聴の充実	○子育てセミナーや研修会の市民への広報の充実 (学びの情報誌、チラシ等の活用と内容充実)	社会教育	H22～26	学びの情報誌やチラシ等の活用により事業のPR活動を行った。
子育ての学習機会の充実	○子育てセミナー (再掲1-(1)-④、1-(3)-③、2-(1)-①、3-(1)-①)	社会教育	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月10日参加者44人 地域子育てセミナー(6小学校)7事業 参加者388人 実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%) 未実施
	○パパママセミナー (再掲1-(1)-①、1-(1)-③、1-(3)-③)	こども福祉		
	○絵本の紹介(発達相談に合わせて実施)	こども福祉		
将来における少子化や子育てに係る関心の喚起	○啓発活動の実施 ・広報紙への記事掲載 ・パンフレットの配布	こども福祉	H22～26	センター日より1回/月(センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月) 子育てマップの配布 第20回保育のついでを10月23日に開催 参加者は2,100人
	○「保育のついで」の実施	こども福祉		
★5 児童虐待防止に係る啓発(☆)	○ホームページの充実 (再掲1-(2)-②、2-(3)-④)	こども福祉	H22～26	「STOP!子ども虐待」リーフレットを掲載。児童虐待防止月間の取り組みを掲載 「STOP!子ども虐待」リーフレット全戸配布 26000枚 児童虐待対応マニュアル作成、配布 2000冊 こどもSOSカード 10000枚作成 相談啓発カード 5000枚作成
	○パンフレットの配付(☆) ・市民 ・子育て関係者 (再掲1-(2)-②、2-(3)-④)	こども福祉		
★6 地域子育て支援拠点事業の推進(☆)	○地域子育て支援センター事業	こども福祉	H22～26	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放1,530人 親子あそび1,473人 すくすくサロン170人 サークル活動のサポート出勤保育895名 子育てひろばふてふを平成22年7月開設。 利用者 5,482人(7～3月分)
	○子育てひろば事業(☆)	こども福祉		
相談事業の充実	○保育所における相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉	H22～26	年間1,112人から相談を受けた 保護者からの相談件数 181件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。 支援センターでの子育て相談 電話49 来所13 事業実施時57 児童館 保護者からの相談件数 181件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。 延べ1,619人・1,256世帯
	○児童館における相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	こども福祉		
	○地域子育て支援センター等での子育て相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		
	○家庭児童相談室での相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	こども福祉		
相談事業の充実	○10か月児発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉	H22～26	年12回 対象児:537人 受診者:513人 受診率:95.5% 年12回 対象児:673人 受診者:590人 受診率:87.7% 年12回 乳幼児 871人 妊婦0人 実88人(のべ106人)幼稚園9園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業 公立3保育所91人実施 転入者346人中 290人回収(83.8%) H22～26 地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。 H22～26 在園中の保護者に対しては、各幼稚園で随時行っている。 次年度入園予定児及びその保護者を対象に親子なかよし学級を開設し、その中で子育てに関する相談に応じている。 ○教育相談 ・相談実施回数99回(各校11回×9校)、相談件数総数428件 ・草内小学校にキラサポーターを配置し、不登校傾向にある児童の学習支援や教育相談を行い、不登校の未然防止と早期解決を図った。
	○2歳児発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		
	○乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		
	○発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(2)-②、2-(3)-②)	こども福祉		
	○転入時アンケート (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		
	○民生児童委員・主任児童委員による相談 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	社会福祉		
	○幼稚園での子育て相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	学校教育		
○小・中学校での教育相談 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	学校教育			

◎ 展開する事業群(1-2-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	(2)	子育てに関する情報提供の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
☆7 ☆8 ☆9 ☆1 ☆5	○「広報京たなべ」による情報発信の充実 (子育て支援に関する情報提供や意識啓発の充実)	関係各課	H22～26	こども福祉:子育て支援事業・相談事業等を掲載 施設管理:市民記念植樹祭 H23.2月号 市民参画:女性交流支援ルーム協働事業の開催案内掲載 社会教育:子育てに係る情報を掲載 社会体育:京田辺市内であるスポーツイベントについて掲載 (京たなべ・同志社スポーツクラブにおけるスポーツ教室等) 社会福祉:子育てサロン等の開催を掲載 障害福祉:障害児関連のイベント掲載(サマースクール) 消防署:「広報京たなべ」22回「京田辺市生涯学習だより」4回 都市計画:バリア基本構想策定に係るタウンウォッチングの参加者募集、パブコメの実施、都市マス改訂に係るパブコメの実施を掲載 三山木整備:JR三山木駅における二方向貫通型エレベーターが完成について掲載
	○ホームページによる情報発信の充実(☆)	こども福祉		子育て支援事業、相談事業等を掲載
	○地域子育て支援センター・子育てひろばからの情報発信(☆)	こども福祉		てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月) てふてふ案内リーフレット作成 2000部
	○子育てガイドブックの発行 ・子育てマップの発行 ・子育て外遊びマップの発行(☆)	こども福祉		子育てマップ3000部作成 保育所、幼稚園、市内公共機関で配布 子育て外遊びマップは未実施
	○外国語母子健康手帳の交付 (再掲2-(2)-④)	こども福祉		発行:英語1冊 中国語 1冊
	○子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(☆) (再掲1-(1)-①、3-(2)-③)	こども福祉		1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布 23年1月から3月 128人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」53名参加
	○児童虐待防止の広報・啓発 ・市民に対する広報・啓発(ホームページの充実) ・児童に係る関係者に対する啓発(子育て関係者にパンフレット等の配布(☆) (再掲1-(2)-①、2-(3)-④)	こども福祉		「STOP!子ども虐待」リーフレット全戸配布 26000枚 児童虐待対応マニュアル作成、配布 2000冊 こどもSOSカード 10000枚作成 相談啓発カード 5000枚作成 関連事業HPに掲載
○市民への応急手当の普及 (再掲1-(1)-①)	消防署	・普通救命講習会 6回 81名 ・救急指導 8回 146名		

◎ 展開する事業群(1-2-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	(3)	次代の親育成の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
☆10	○思春期育児体験教室 (中学生が乳幼児に触れ合う機会を持つ)	こども福祉	H22～26	てふてふで実施 12月24日中学生2名参加
	○保育所における子どもとのふれあい体験事業	こども福祉		各所とも年間96回開催した
	○児童館における子どもとのふれあい体験事業(☆)	こども福祉		大住児童館1月22日人形劇鑑賞会 乳幼児親子と小学生 78人参加 普賢寺児童館 12月15日クリスマス会人形劇 1.2歳児30人幼稚園児12人小学生62人参加
	○学生ボランティア支援事業	学校教育		同志社女子大学等の学生ボランティアによる保育の支援 6園に17名配置
明日の親となるための子育て理解講座	○中学生を対象とした子育て理解講座	社会教育	H22～26	大住中学校 2月23日 239人参加 田辺中学校 3月8日 142人参加